



地元タクシー会社が住宅街の中で
開催するエンターテインメントを通じ、
学びと郷土愛を育む機会を提供

【音楽劇カイ】アイヌと歴史を知れば、もっと北海道が好きになる。

お笑い芸人アップダウン、札幌市教育委員会との連携で開催

平岸ハイヤー株式会社（所在地：札幌市豊平区 代表者：神代 晃嗣）は「平岸を最強の住宅街に！」のビジョンのもと、地域の住民に提供する新たなエンターテインメントの一つとして、2022年11月27日（日）に当社運営の施設「ダルマホール」にて、お笑い芸人アップダウンが2018年から全国で20回以上、公演する二人芝居『音楽劇カイ』の上映会とトークショーを開催します。また、今回の上映会とトークショーは札幌市教育委員会の後援事業となっております。

創業以来、平岸に事業の拠点を置く当社にとって、この地域をより豊かにするためには、新たな企画やサービスの創出を通じ、地域に暮らす住民の方々へ「この地域に住みつづける理由」を提供し続け、その中で「郷土愛を育むこと」が重要な要素になると考えています。今回の二人芝居『音楽劇カイ』は、北海道の名付け親である松浦武四郎がアイヌとの交流で育んだ友情の物語です。実在の人物や歴史を背景にした二人芝居は、札幌市教育委員会の後援事業でもあることから学校でも公演された実績があり、すでに生徒たちや教職員からも多くの反響が寄せられています。当社もまた、この後援事業に強く共感し、今回の試みを一回きりで終わらせるのではなく継続的に開催することで『地域に根付いた健全な娯楽から、郷土や歴史を学びを得る機会を創出する』ことを、今回の開催主旨としております。



● 公演後の反響

初演満口劇場での関東公演 翌年の再演	観劇後夏休みの自由研究にて 「松浦武四郎」について 調べる小学生続発
北海道天塩町教育委員会主催で 杯は学生の芸術鑑賞会として、 別途中学体育館にて公演。	人口3000人北海道佐呂間町にて 芸術鑑賞公演史上 歴代最高集客数を達成 (500人弱)

当社は地元・平岸を可能性に溢れた地域だと考えています。札幌市でも唯一、地下鉄2線が走るアクセスの良さ、一級河川である豊平川の景観、道外からも多くの人々が訪れる観光スポットも最寄りにある。それが平岸という「まち」です。学校や病院も多くあり、住むには非常に利便性が高い一方で、住民の満足度が高い「まちづくり」には「まだ足りないものがある」と当社は考えてきました。それが『地域に根付いた、健全な娯楽』の提供です。

タクシー会社は、地域に交通手段を提供する公共インフラの一つです。そして住宅街にありながら、たくさんの車両を保有するために、広い敷地があります。当社は住宅街の中にある自社の敷地を活用し、これまでもお笑いライブや音楽イベントを通じて『健全な娯楽』を提供し続けました。その結果、住宅街の中で、日本でも珍しい地域密着型マルシェ『平岸マルシェ』や本格的なエンターテインメントを主催する「北海道で唯一のタクシー会社」との評価も頂いております。

また、当社は「タクシー会社ができることは、たくさんある」と考えています。「365日・24時間地域を走り回っているタクシー会社がライフスタイルに関わるサービスを提供できれば、その地域はもっと安全でより楽しいまちになる」これが今、当社が掲げる目標であり、今回の「新たな学びの機会」もまた、より多くの方々に伝えていきたいと考えております。

【当リリースに関するお問い合わせ先】

連絡先：平岸ハイヤー株式会社

TEL：011-831-8115

(Email) kmusicstar@yahoo.co.jp

担当者名：代表取締役社長 神代晃嗣（くましろ てるつぐ）

携帯番号（時間外の連絡先）：090-6875-1026

(URL) <https://www.hiragishi-hire.co.jp/>

自然を敬い、神と共に生きる
日本の少数民族アイヌ。
江戸末期から明治にかけて
蝦夷地開拓の時代に
彼らの生活と誇りをするために
生きた男がいた。
松浦武四郎。

この物語は
北海道の名付け親、武四郎と
アイヌの男との
知られざる友情物語である。

見て、知って、
もっと北海道が好きになる。

アップダウン二人芝居
音楽劇 カイ 上映会 & トークショー
出演 アップダウン

アップダウン

札幌月寒高校の同級生、竹森巧と阿部浩貴によるお笑いコンビ。1996年結成。
「エンタの神様」「爆笑！レッドカーペット」などの多くのバラエティ番組に出演。
2018年、北海道命名150年のこの年に、北海道の歴史を紐解く2人芝居、音楽劇
「カイ」を開演、札幌で公演。この公演が反響を呼び、これまで道内各自治体、教育
委員会などから依頼を受け、北海道内各地で公演。また学校の芸術鑑賞会などで
披露した。2022年1月には札幌道新ホールで公演を行った。
2019年には2人芝居新作、特攻隊をテーマとした音楽劇「桜の下で君と」を公演。
こちらも多くの反響を呼び、終戦75年の2020年には全国10ヶ所で公演が予定
されていたが、新型コロナウイルスの影響で中止となった。
2021年8月には北海道新聞社主催で道新ホール公演を開催。2022年8月には
札幌市平和都市宣言30周年記念式典「平和のつどい」にて公演。
2021年、新たな試みとして本作、原簿体験伝承漫才「希望の鐘」を長崎被災地・
被爆二世の会の依頼により制作・発表。
原簿、戦争を漫才で、幅広い層に伝える活動を展開し、NHKに特集されるなど話題
を集めている。

竹森巧 阿部浩貴

日時	会場	料金
2022年11月27日(日) 開場 13:00 開演 13:30	DARUMA Hall 札幌市豊平区平岸2条4丁目5-15	前売 2,000円(当日500円増) 小中学生ご招待(50名限定) ※引当金は有料となります。

チケットお問合せ(ダルマホール) TEL: 011-831-8115 (平日 9:00~17:00) MAIL: nexttaxi@daruma-hiragishi.jp

後援 札幌市教育委員会

アップダウン
ウェブサイト

